

# 新型コロナウイルス感染症対策本部（第11回）

日時：令和2年2月18日（火）

18時00分～18時15分

場所：官邸4階大会議室

## 議 事 次 第

### 1. 開 会

### 2. 議 事

#### （1）新型コロナウイルス感染症への対応について

### 3. 閉 会

（配布資料）

資料1 厚生労働省提出資料

# 新型コロナウイルスに関連した 感染症の現状と対策

令和2年2月18日(火)

厚生労働省

# 新型コロナウイルスに関連した感染症の発生状況等について

※令和2年2月18日 17時時点

	中国※3	香港	マカオ	日本※1	韓国	台湾	シンガポール	ネパール	タイ	ベトナム
患者数	72436	60	10	66	30	22	77	1	35	16
死亡者数	1868	1	0	1	0	1	0	0	0	0

	マレーシア	オーストラリア	米国	カナダ	フランス	ドイツ	カンボジア	スリランカ	UAE	フィンランド
患者数	22	15	15	8	12	16	1	1	9	1
死亡者数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0

	フィリピン	インド	イタリア	英国	ロシア	スウェーデン	スペイン	ベルギー	エジプト	その他※2	合計
患者数	3	3	3	9	2	1	2	1	1	542	73420
死亡者数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1873

※1 うち13例は無症状病原体保有者（症状はないが、検査が陽性となった者）

※2 国際輸送案件として、日本において、クルーズ船の乗員乗客、検疫官のうち、542例が陽性と確認された件

- 我が国では、1月15日以降、現在までに有症状47例・無症状12例が確認された。国内での感染が否定できない例として、A-6（国内6例目）は、武漢市からのツアー客を乗せたバスの運転手であり、A-8（国内8例目）は当該バスのガイドとして業務に従事。A-12（国内13例目）の方もA-6（国内6例目）の方の運転するバスにガイドとして乗車。A-16（国内21例目）については、勤務先で中国からの観光客（1日300人程度）を接客しており、本人は、湖北省から来日したと思われる観光客も含まれていたと話している。A-17（国内26例目）はダイヤモンドプリンセス号の検疫業務に従事していた検疫官。このほかの発生状況の詳細については調査中。

# 新型コロナウイルスに関連した感染症に係る患者等の現状について

<国内事例(チャーター便を除く)>

※令和2年2月17日18時現在

	年代	性別	湖北省滞在歴	確定日	濃厚接触者
A-1(国内1例目、神奈川)	30代	男性	あり	1月15日	38名特定(健康観察終了)
A-2(国内2例目、東京)	40代	男性	あり	1月24日	32名特定(健康観察終了)
A-3(国内3例目、東京)	30代	女性	あり	1月25日	7名特定(健康観察終了)
A-4(国内4例目、愛知)	40代	男性	あり	1月26日	2名特定(健康観察終了)
A-5(国内5例目、愛知)	40代	男性	あり	1月28日	3名特定(健康観察終了)
A-6(国内6例目、奈良)	60代	男性	なし	1月28日	22名特定(健康観察終了)
A-7(国内7例目、北海道)	40代	女性	あり	1月28日	2名特定(健康観察終了)
A-8(国内8例目、大阪)	40代	女性	なし	1月29日	2名特定(健康観察終了)
A-9(国内10例目、三重)	50代(	男性	あり	1月30日	3名特定(健康観察終了)
A-10(国内11例目、東京)	30代	女性	あり	1月30日	4名特定(健康観察終了)
A-11(国内12例目、京都)	20代	女性	あり	1月30日	なし
A-12(国内13例目、千葉)	20代	女性	なし	1月31日	1名特定(健康観察終了)
A-13(国内17例目、千葉)	30代	女性	あり	2月4日	6名特定(健康観察中) ※うち1名は20例目
A-14(国内19例目、東京)	50代	男性	あり	2月4日	調査中
A-15(国内20例目、千葉)	40代	男性	あり	2月5日	6名特定(健康観察中) うち1名は13例目
A-16(国内21例目、京都)	20代	男性	なし	2月4日	1名特定(健康観察中)
A-17(国内26例目、神奈川)	50代	男性	なし	2月11日	調査中
A-18(国内27例目、神奈川)	80代	女性	なし	2月13日	調査中
A-19(国内28例目、東京)	70代	男性	なし	2月13日	調査中
A-20(国内29例目、和歌山)	50代	男性	なし	2月13日	調査中
A-21(国内30例目、千葉)	20代	男性	なし	2月13日	調査中
A-22(国内31例目、和歌山)	70代	男性	なし	2月14日	調査中
A-23(国内32例目、沖縄)	60代	女性	なし	2月14日	調査中

# 新型コロナウイルスに関連した感染症に係る患者等の現状について

※令和2年2月17日18時現在

## <国内事例(チャーター便を除く)>

	年代	性別	湖北省滞在歴	確定日	濃厚接触者
A-24(国内33例目、東京)	50代	女性	なし	2月14日	調査中
A-25(国内34例目、東京)	70代	男性	なし	2月14日	調査中
A-26(国内35例目、愛知)	60代	男性	なし	2月14日	3名特定(健康観察中)
A-27(国内36例目、北海道)	50代	男性	なし	2月14日	4名特定(健康観察中)
A-28(国内37例目、神奈川県)	30代	男性	なし	2月14日	調査中
A-29(国内38例目、和歌山県)	50代	男性	なし	2月15日	調査中
A-30(国内39例目、和歌山県)	50代	女性	なし	2月15日	調査中
A-31(国内40例目、和歌山県)	60代	男性	調査中	2月15日	調査中
A-32(国内41例目、東京都)	40代	男性	なし	2月15日	調査中
A-33(国内42例目、東京都)	60代	女性	調査中	2月15日	調査中
A-34(国内43例目、愛知県)	60代	女性	調査中	2月15日	調査中
A-35(国内44例目、愛知)	60代	男性	なし	2月16日	調査中
A-36(国内45例目、東京)	30代	男性	なし	2月16日	調査中
A-37(国内46例目、東京)	60代	男性	なし	2月16日	調査中
A-38(国内47例目、東京)	60代	男性	なし	2月16日	調査中
A-39(国内48例目、神奈川)	40代	女性	なし	2月17日	調査中
A-40(国内49例目、東京)	50代	男性	なし	2月17日	調査中
A-41(国内50例目、和歌山)	調査衆	女性	なし	2月17日	調査中
A-42(国内51例目、和歌山)	50代	男性	なし	2月17日	調査中
A-43(国内52例目、和歌山)	50代	男性	なし	2月17日	調査中
A-44(国内53例目、名古屋)	60代	男性	なし	2月17日	調査中

現在入院中の者：  
44人中31人

# 新型コロナウイルスに関連した感染症に係る患者等の現状について

<国内事例(チャーター便を除く:無症状病原体保有者)※症状はないが、検査が陽性となった者>

※令和2年2月17日18時現在

	年代	性別	湖北省滞在歴	確定日	濃厚接触者
1例目	80代	男性	調査中	2月15日	調査中
2例目	50代	女性	調査中	2月15日	調査中
3例目	50代	男性	調査中	2月15日	調査中
4例目	70代	男性	調査中	2月15日	調査中
5例目	70代	男性	調査中	2月15日	調査中
6例目	40代	男性	調査中	2月15日	調査中
7例目	30代	男性	調査中	2月16日	調査中
8例目	60代	男性	調査中	2月16日	調査中
9例目	調査中	女性	なし	2月17日	調査中

いずれも入院予定  
とのことだが、詳細  
は確認中。

<チャーター便帰国者(有症状者)>

	年代	性別	湖北省滞在歴	確定日	濃厚接触者
B-1 (国内9例目)	50代	男性	あり	1月30日	なし
B-2 (国内14例目)	40代	男性	あり	2月1日	なし
B-3 (国内15例目)	40代	男性	あり	2月1日	2名特定(健康観察終了)
B-4 (国内16例目)	40代	男性	あり	2月1日	11名特定(健康観察中)
B-5 (国内18例目)	50代	女性	あり	2月4日	なし
B-6 (国内22例目)	50代	男性	あり	2月5日	なし
B-7 (国内23例目)	20代	男性	あり	2月8日	2名特定(健康観察中)
B-8 (国内24例目)	40代	男性	あり	2月10日	2名特定(健康観察中)
B-9 (国内25例目)	50代	男性	あり	2月10日	なし

現在入院中の者:  
9人中5人

# 新型コロナウイルスに関連した感染症に係る患者等の現状について

<チャーター便帰国者(無症状病原体保有者)> ※症状はないが、検査が陽性となった者

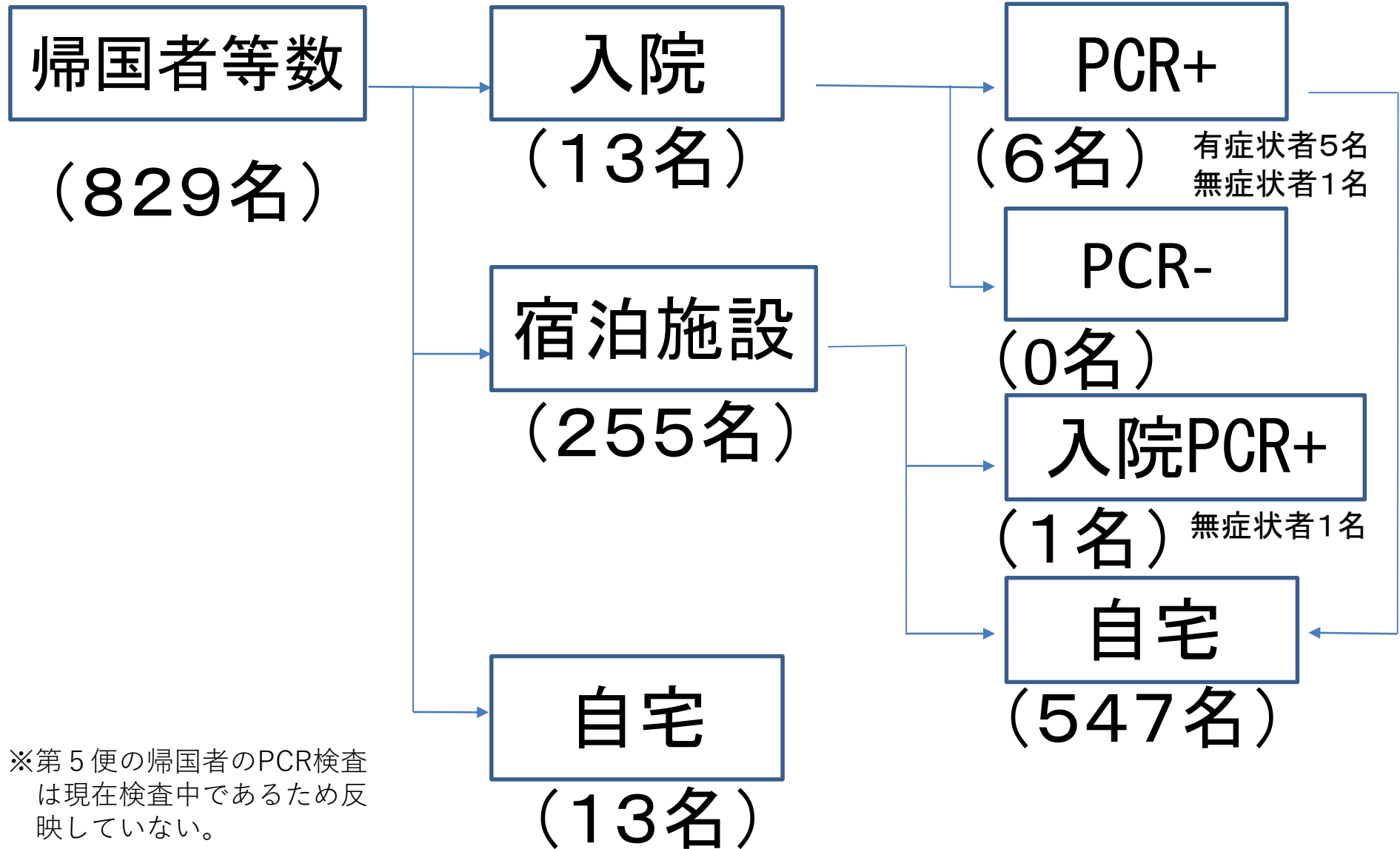
※令和2年2月17日18時現在

	年齢	性別	湖北省滞在歴	確定日	濃厚接触者
1例目	40代	男性	あり	1月30日	調査中
2例目	50代	女性	あり	1月30日	9名特定(健康観察終了)
3例目	30代	男性	あり	1月31日	なし
4例目	50代	男性	あり	1月31日	なし
5例目	30代	男性	あり	2月1日	なし
6例目	60代	女性	あり	2月14日	なし

※1例目は、2月1日に発熱等の症状が認められたため、B-4(国内16例目)として記載。  
※4例目は、1月31日に発熱等の症状が認められたため、B-6(国内22例目)として記載。

現在入院中の者：  
4人中2人

# 帰国者等の現在の滞在場所（2月17日18:00現在）



※第5便の帰国者のPCR検査は現在検査中であるため反映していない。

2/15付けで13名全員のフォローアップ期間終了



# クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス号」の乗客・乗員の現在の状況

2月18日(火)17:00時点

乗員 1,045名  
乗客 2,666名  
合計 3,711名  
※2月3日

## 入院

※一部、乗船継続し搬送準備中の方がいる

(PCR+ 542名)

乗員 68名

乗客 474名

## 乗船継続

※米チャーター機に搭乗した328人を除く

(2,732名)

※全員フォローアップ中

## 急病や付き添い 等で下船

(54名)

## 政府が用意した宿 泊施設で過ごされ ている者

(55名)

## 新型コロナウイルス感染症| 1. についての相談・受診の目安

### 1. 相談・受診の前に心がけていただきたいこと

- 発熱等の風邪症状が見られるときは、学校や会社を休み外出を控える。
- 発熱等の風邪症状が見られたら、毎日、体温を測定して記録しておく。

### 2. 帰国者・接触者相談センターに御相談いただく目安

- 以下のいずれかに該当する方は、帰国者・接触者相談センターに御相談ください。
  - ・ 風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上続く方  
(解熱剤を飲み続けなければならない方も同様です。)
  - ・ 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある方
- なお、以下のような方は重症化しやすいため、この状態が2日程度続く場合には、帰国者・接触者相談センターに御相談ください。
  - ・ 高齢者
  - ・ 糖尿病、心不全、呼吸器疾患(COPD等)の基礎疾患がある方や透析を受けている方
  - ・ 免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方

(妊婦の方へ)

妊婦の方については、念のため、重症化しやすい方と同様に、早めに帰国者・接触者相談センターに御相談ください。

(お子様をお持ちの方へ)

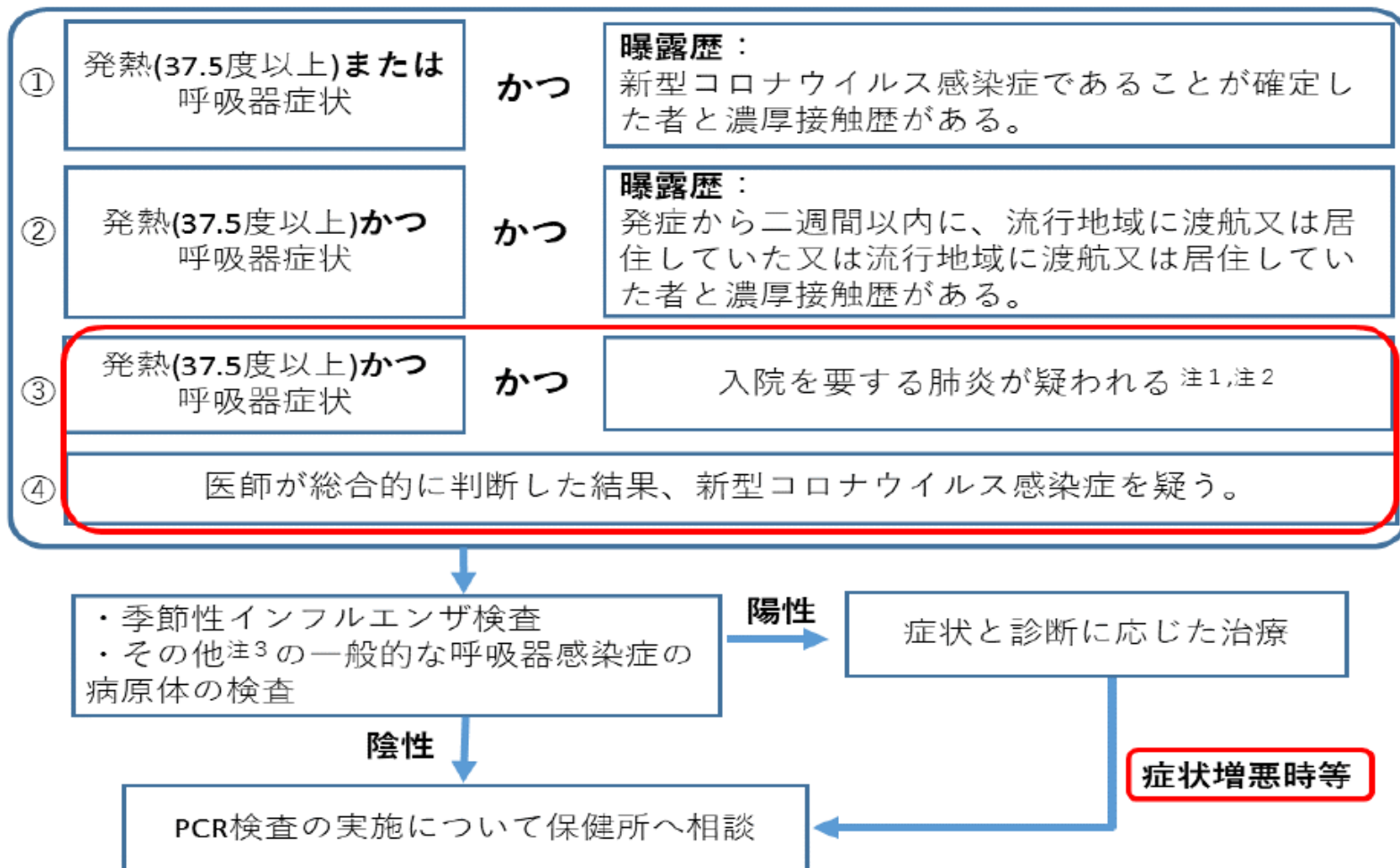
小児については、現時点で重症化しやすいとの報告はなく、新型コロナウイルス感染症については、目安どおりの対応をお願いします。

- なお、現時点では新型コロナウイルス感染症以外の病気の方が圧倒的に多い状況であり、インフルエンザ等の心配があるときには、通常と同様に、かかりつけ医等に御相談ください。

### 3. 相談後、医療機関にかかる時のお願い

- 帰国者・接触者相談センターから受診を勧められた医療機関を受診してください。複数の医療機関を受診することはお控えください。
- 医療機関を受診する際にはマスクを着用するほか、手洗いや咳エチケット(咳やくしゃみをする際に、マスクやティッシュ、ハンカチ、袖を使って、口や鼻をおさえる)の徹底をお願いします。

# 新型コロナウイルス感染症に関する行政検査について



注1. 従前の集中治療その他これに準ずるものに限らず、入院を要する肺炎が疑われる者を対象とする。

注2. 特に高齢者又は基礎疾患がある者については積極的に考慮する。

注3. 病状に応じて、早期に結果の出る迅速検査等の結果を踏まえ、培養検査など結果判明までに時間がかかるものについては、結果が出る前でも保健所へ相談する。

※赤枠は新規変更点

# 新型コロナウイルスを防ぐには

## 新型コロナウイルス感染症とは

ウイルス性の風邪の一種です。**発熱やのどの痛み、咳が長引くこと（1週間前後）が多く、強いだるさ（倦怠感）を訴える方が多いことが特徴**です。感染から発症までの潜伏期間は1日から12.5日（多くは5日から6日）といわれています。

新型コロナウイルスは飛沫感染と接触感染によりうつるといわれています。

飛沫感染	感染者の飛沫（くしゃみや咳、つばなど）と一緒にウイルスが放出され、他の方がそのウイルスを口や鼻などから吸い込んで感染します。
接触感染	感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で周りの物に触れるとウイルスがつきます。他の方がそれを触るとウイルスが手に付着し、その手で口や鼻を触ると粘膜から感染します。

重症化すると肺炎となり、死亡例も確認されているので注意しましょう。特にご高齢の方や基礎疾患のある方は重症化しやすい可能性が考えられます。

## 日常生活で気を付けること

まずは手洗いが大切です。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などにごまめに石けんやアルコール消毒液などで手を洗いましょう。

咳などの症状がある方は、咳やくしゃみを手で押さえると、その手で触ったものにウイルスが付着し、ドアノブなどを介して他の方に病気をうつす可能性がありますので、咳エチケットを行ってください。

持病がある方、ご高齢の方は、できるだけ人混みの多い場所を避けるなど、より一層注意してください。

**発熱等の風邪の症状が見られるときは、学校や会社を休んでください。**

発熱等の風邪症状が見られたら、毎日、体温を測定して記録してください。

## ごんが方はご注意ください

次の症状がある方は「帰国者・接触者相談センター」にご相談ください。

風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている  
(解熱剤を飲み続けなければならぬときを含みます)

強いだるさ(倦怠感) や息苦しさ(呼吸困難) がある

### ※ 高齢者や基礎疾患等のある方は、上の状態が2日程度続く場合

センターでご相談の結果、新型コロナウイルス感染の疑いのある場合には、専門の「帰国者・接触者外来」をご紹介します。

マスクを着用し、公共交通機関の利用を避けて受診してください。

「帰国者・接触者相談センター」はすべての都道府県で設置しています。詳しくは以下のURLまたはQRコードからご覧いただけます。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/covid19-kikokusyasessyokusya.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/covid19-kikokusyasessyokusya.html)



## 一般的なお問い合わせなどはこちら

その他、ご自身の症状に不安がある場合など、一般的なお問い合わせについては、次の窓口にご相談ください。

厚生労働省相談窓口 電話番号 0120-565653 (フリーダイヤル)  
受付時間 9:00～21:00 (土日・祝日も実施)

聴覚に障害のある方をはじめ、電話でのご相談が難しい方 FAX 03-3595-2756

＜都道府県の連絡欄＞